

株式会社〇〇〇〇 様

〇〇 仲畑倉庫 改修工事
【石綿含有建材調査】

調査結果報告書

令和6年5月16日

株式会社スカイマスターズ

令和6年5月16日

株式会社〇〇〇〇 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

貴社より委託を受けたアスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告いたします。

(会社名) 株式会社スカイマスターズ

(住 所) 福岡県福岡市中央区渡邊通5-2-10-302

(代表者名) 堤 志穂

堤

(TEL) (092)558-6611

調査の種類	1. 石綿則第3条及び大防法第18条の15に基づく事前調査 2. その他の調査			
調査期間	令和6年5月12日		令和6年5月14日	
調査責任者	(氏名) 平出 誠			
	(資格名等) 一般建築物石綿含有建材調査者(資格名等)一般社団法人 企業環境リスク解決機構 修了番号 第71147-0029号			
	(所属) 株式会社スカイマスターズ (TEL):(092)558-6611			
分析者	(氏名) 堤 志穂			
	(資格名等) 一般社団法人日本環境測定分析協会アスベスト偏光顕微鏡実技研修建材定性分析コース 受講番号:2403305			
	(所属) 株式会社スカイマスターズ (TEL):(092)558-6611			
対象物件概要	施設名	信和 仲畑倉庫1号棟		
	竣工年	不明	文書記録	設計図書・竣工図書
	所在地	〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇〇		
	分類	建築物	工作物	
	規模	地上1階 延べ床面積 不明	-	
	建物構造	S造	-	
	用途	倉庫	-	
調査対象材料	本工事にかかわる全ての建築材料			
調査方法	書面調査・現地調査・分析調査			
調査結果	別紙記載			

【目次】

1. 調査総括
2. 調査対象建材一覧
3. 調査状況写真
 - 3-1. 試料採取状況写真
 - 3-2. 現況調査状況写真
 - 3-3. その他写真
 - 3-4. 現況図
4. 試料採取位置図
5. 現況調査補足事項
6. 石綿分析結果報告書(証明書)
7. 資格証明書

1. 調査概要

1-1. 調査件名

〇〇 仲畑倉庫 改修工事

【石綿含有建材調査】

1-2. 調査対象施設

現場名 信和 仲畑倉庫

住所 〇〇県〇〇市〇〇〇

建物構造	建物規模	新築年度	延床面積(m ²)
S造	地上1階	不明	不明

1-3. 調査日

令和6年5月12日

～

令和6年5月16日

1-4. 調査者

氏名	資格	登録番号
受講者名 〇〇〇〇	一般建築物石綿含有建材調査者	受講No: 第1234-5678号
—	—	—

1-5. 分析方法

(1) 建材採取方法

建材製品中のアスベスト含有率測定方法

■第1部: 市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法(JIS A 1481-1 :2016)

■第4部: 質量法及び顕微鏡法によるアスベストの定量分析方法(JIS A 1481-4 :2016)

(2) 分析方法

建材製品中のアスベスト含有率測定方法

■第1部: 市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法(JIS A 1481-1 :2016)

■第4部: 質量法及び顕微鏡法によるアスベストの定量分析方法(JIS A 1481-4 :2016)



工事件名	アスベスト調査
工事場所	信和 伊畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.1

充電式サンダー



工事件名	アスベスト調査
工事場所	信和 伊畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.2

スクレーパー



工事件名	アスベスト調査
工事場所	信和 伊畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.3

ハンマー



工事件名	アスベスト調査
工事場所	信和 伊畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.4

マイナスドライバー(大)



No.5

マイナスドライバー(小)

.....

.....

.....

.....

.....

.....



No.6

プラスドライバー

.....

.....

.....

.....

.....

.....



No.7

カッター

.....

.....

.....

.....

.....

.....



No.8

コーキングガン

.....

.....

.....

.....

.....

.....



工事件名	アスベスト調査
工事場所	徳和 付畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.9

湿潤化用霧吹き

.....

.....

.....

.....

.....

.....



工事件名	アスベスト調査
工事場所	徳和 付畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.10

防じん服

.....

.....

.....

.....

.....

.....



工事件名	アスベスト調査
工事場所	徳和 付畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.11

防じんマスク

.....

.....

.....

.....

.....

.....



工事件名	アスベスト調査
工事場所	徳和 付畑倉庫
使用工具一覧	
株式会社〇〇〇〇	

No.12

防じんメガネ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

3. 調査状況写真

3-1. 試料採取状況写真

3-2. 現況調査状況写真

3-3. 現地図

3-1. 試料採取状況写真



1 【採取前】

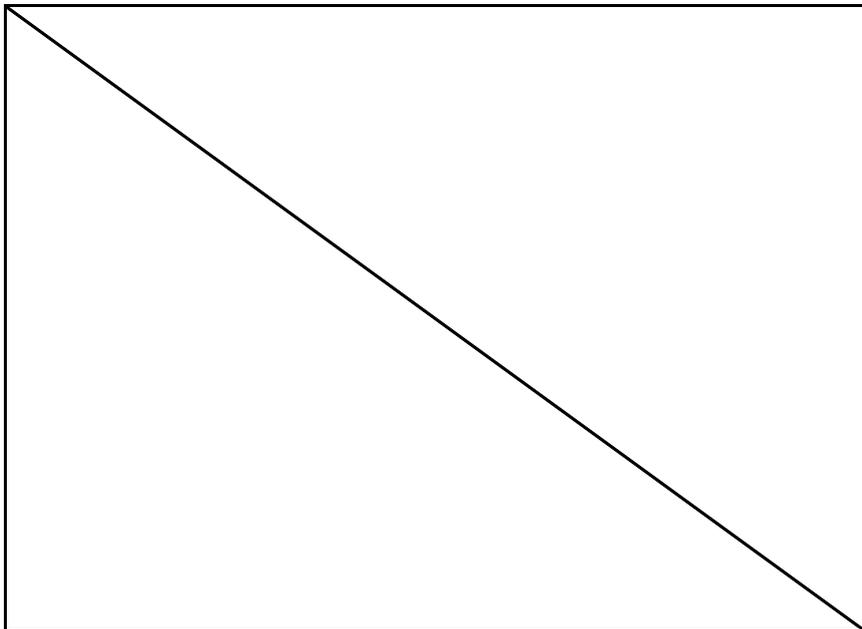
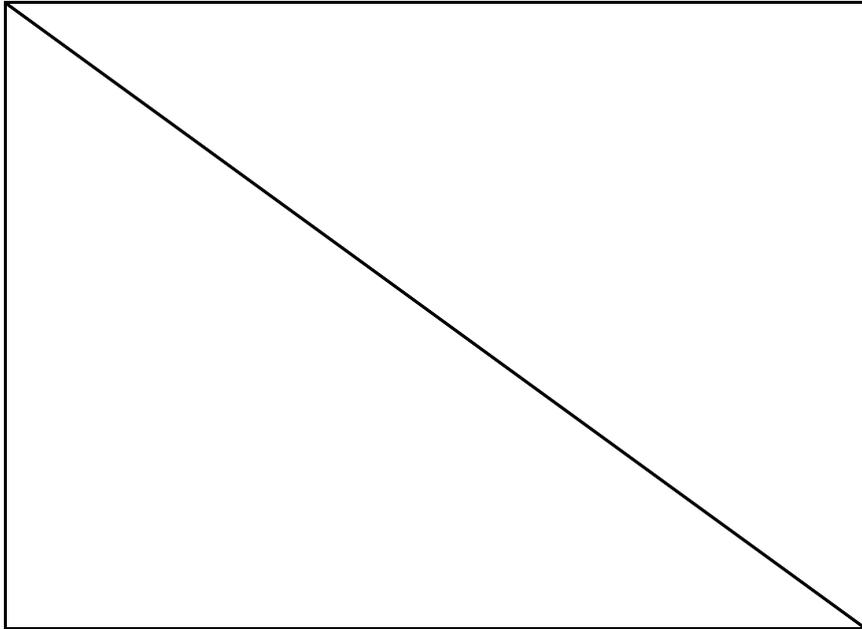
信和 仲畑倉庫1号棟

令和6年5月14日

壁面スレート

* 調査結果

製造年、製造メーカー不明のため採取



3-2. 現況調査状況写真



1 【採取完了】

信和 仲畑倉庫1号棟

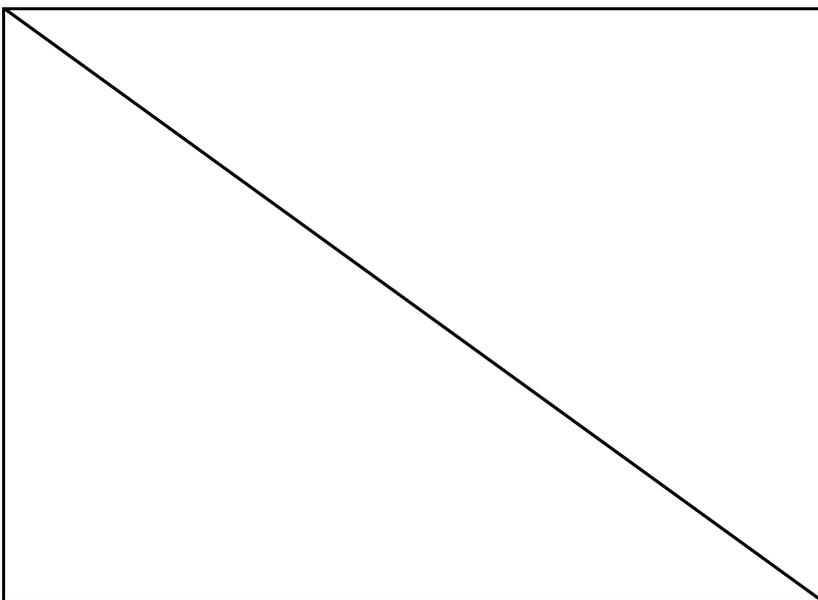
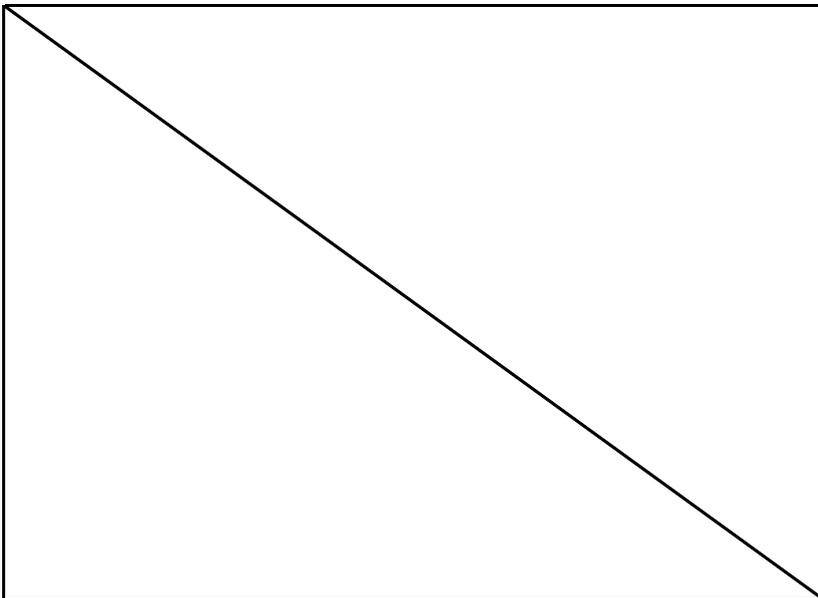
令和6年5月14日

壁面スレート

* 調査結果

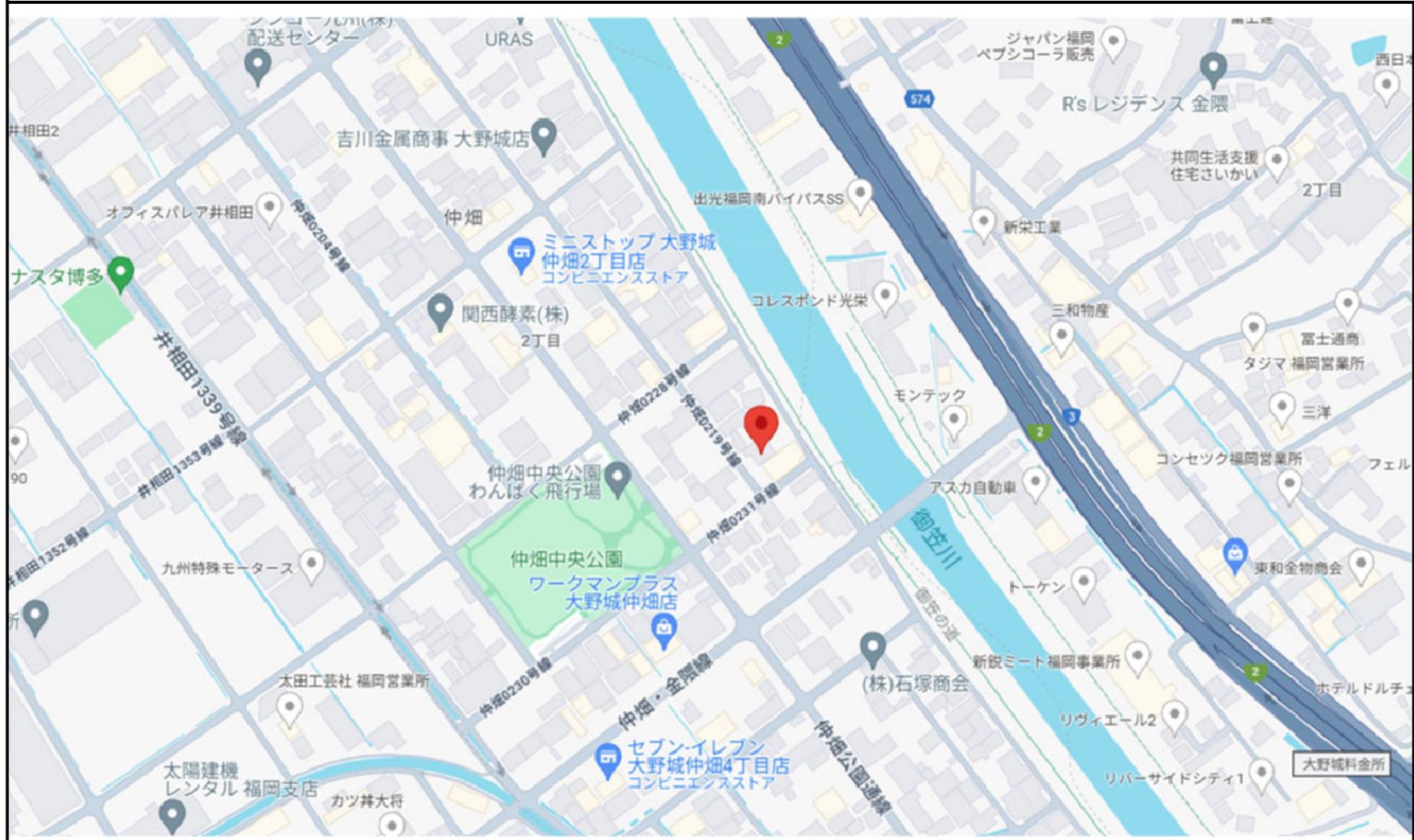
製造年、製造メーカー不明のため採取

採取完了



3-4. 現地図

案内図



住所	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2-15-22	緯度経度	33.556197, 130.470610
----	----------------------------	------	-----------------------

4. 試料採取位置図

	青… 本調査にて採取した建材
	緑… 同一建材とみなした建材
	黒… 本調査では採取できなかった建材



採取日: 令和6年5月14日
 採取場所: ①壁面スレート
 石綿含有: 有(クリソタイル)
 推定含有率: 5-50%

施設名	信和 仲畑倉庫	図面	平面図	図番 1
工事名	〇〇 仲畑倉庫 改修工事	作成日	令和6年5月12日	
住所	福岡県大野城市仲畑2-15-22	作成者	平出	

6. 石綿分析結果報告書(JIS A1481-1)偏光顕微鏡

石綿障害予防規則に基づく第3条第2項に基づく事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)

令和6年5月16日

株式会社スカイマスターズ

石綿障害予防規則 第3条第2項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書（証明書）

株式会社〇〇〇〇 様

貴社より委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

1. 分析を実施した石綿分析機関

① 名称	株式会社スカイマスターズ	② 代表者氏名	堤 志穂
③ 所在地	福岡県福岡市中央区渡邊通5-2-10-302		
	TEL: (092) 558-6611 FAX:-		
④ 登録番号	一般社団法人日本環境測定分析協会 アスベスト偏光顕微鏡実技研修 建材定性分析コース 受講番号: 2403305		
⑤ 連絡担当者	堤 志穂		

2. 分析を実施した年月日

⑥ 分析実施日	令和6年5月16日	～	令和6年5月16日
---------	-----------	---	-----------

3. 物件名称

⑦ 物件名称	〇〇 仲畑倉庫 改修工事 アスベスト含有建材調査
--------	--------------------------

【使用機器】

マッフル炉	ヤマト科学株式会社 FO510
実体顕微鏡	KOPPACE KP7045-0390
偏光顕微鏡	メイジテクノMT6930 (対物 KHW10X 接眼 KHW10X)

【調製および前処理実施の有無】

実施の有無	有
「有」の場合の方法	灰化、酸処理

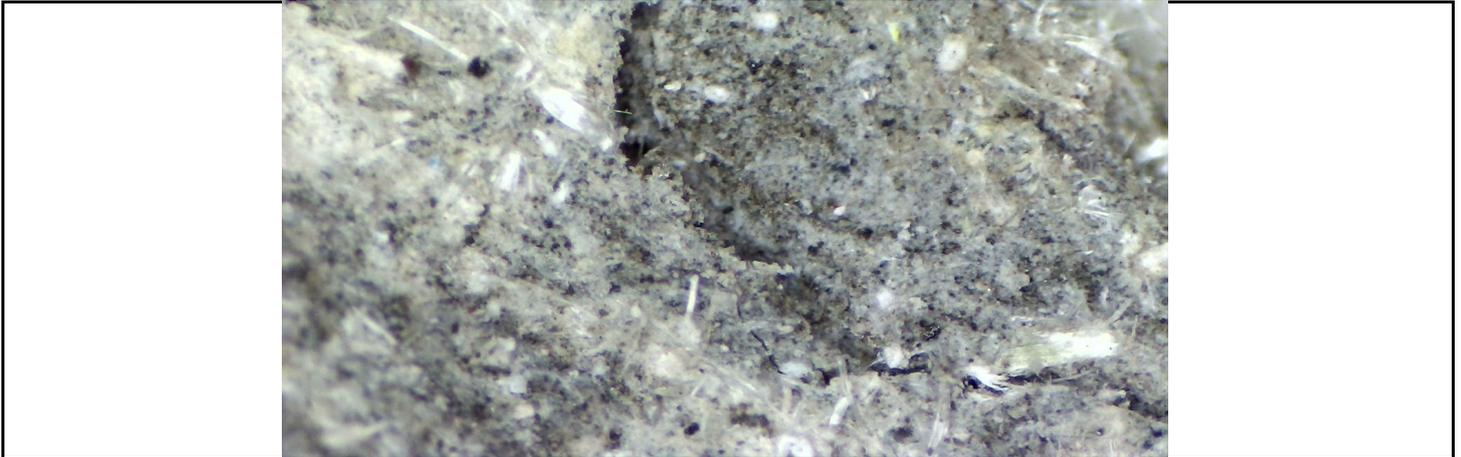
【分析条件】

分析室の温度【℃】	25
-----------	----

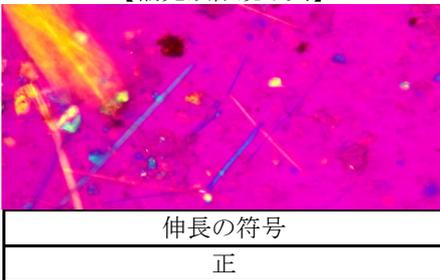
【定性分析の結果】

石綿の有無	有
石綿の種類	クリソタイル
推定質量分率	5-50%
石綿以外の繊維	有
コメント	

【試料写真】(断面写真の場合:上面が表層部分)



【偏光顕微鏡写真】



伸長の符号
正



分析状況写真帳

工事名 〇〇 仲畑倉庫 改修工事

検体調査日 令和6年5月16日 ～ 令和6年5月16日

調査会社 株式会社 スカイマスターズ

	
No1	No2
〇〇 仲畑倉庫 改修工事	〇〇 仲畑倉庫 改修工事
①壁面スレート	①壁面スレート
検体到着	検体分離
	
No3	No4
〇〇 仲畑倉庫 改修工事	〇〇 仲畑倉庫 改修工事
①壁面スレート	①壁面スレート
電子顕微鏡挿入	電子顕微鏡分析
	
No5	No6
〇〇 仲畑倉庫 改修工事	〇〇 仲畑倉庫 改修工事
①壁面スレート	①壁面スレート
偏向顕微鏡薬液投入	偏向顕微鏡分析

6. 石綿分析結果報告書(JIS A1481-1)電子顕微鏡

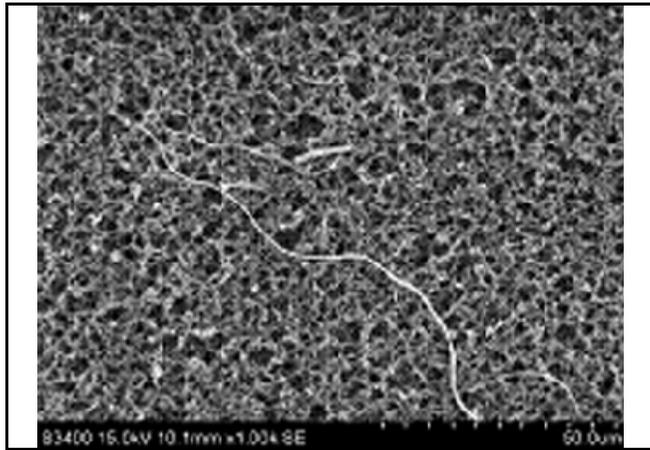
石綿障害予防規則に基づく第3条第2項に基づく事前調査における石綿分析結果報告書(スペクトル表)

令和6年5月16日

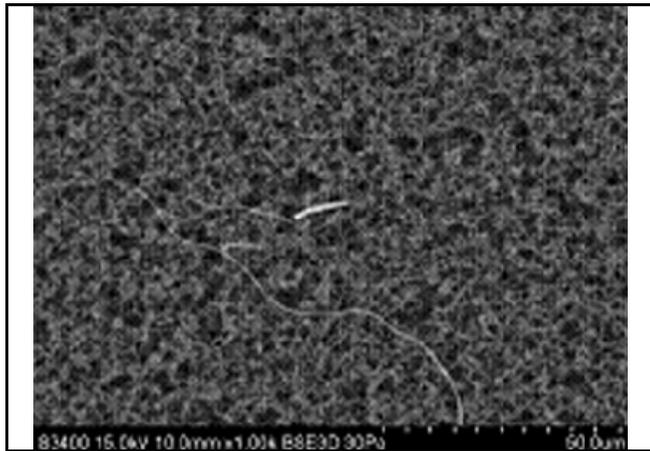
株式会社 スカイマスターズ
分析士 堤 志穂

クリソタイル 標準試料

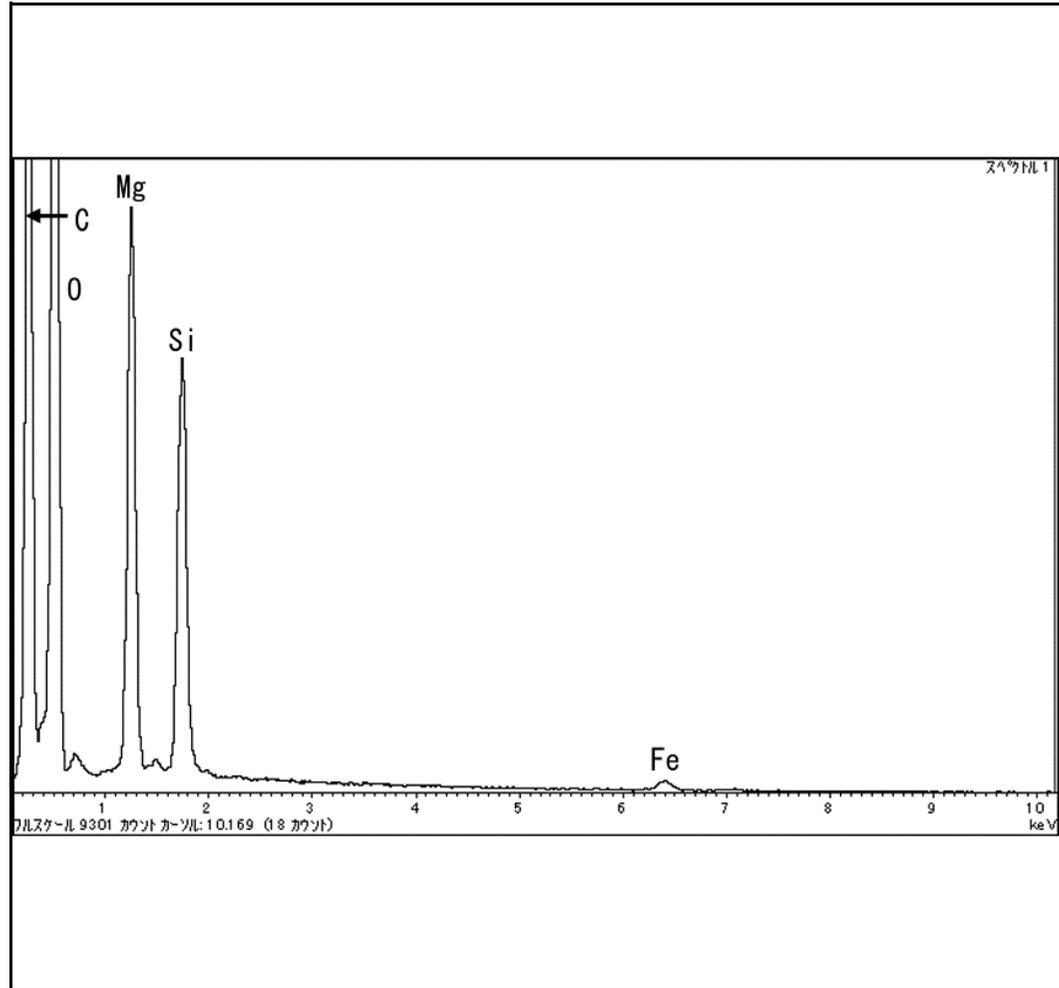
SEM像



BSE像

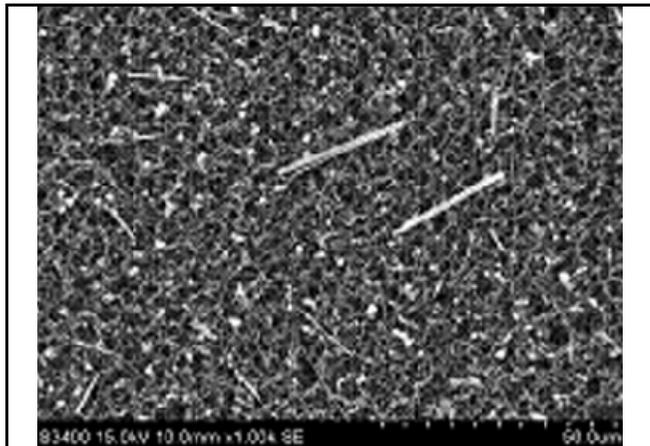


EDXスペクトル

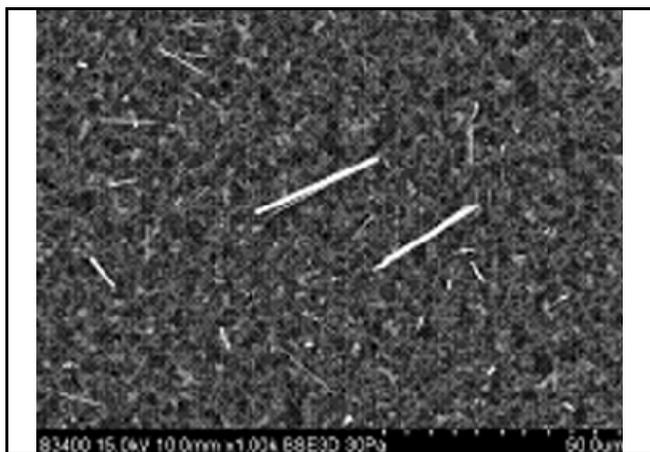


アモサイト 標準試料

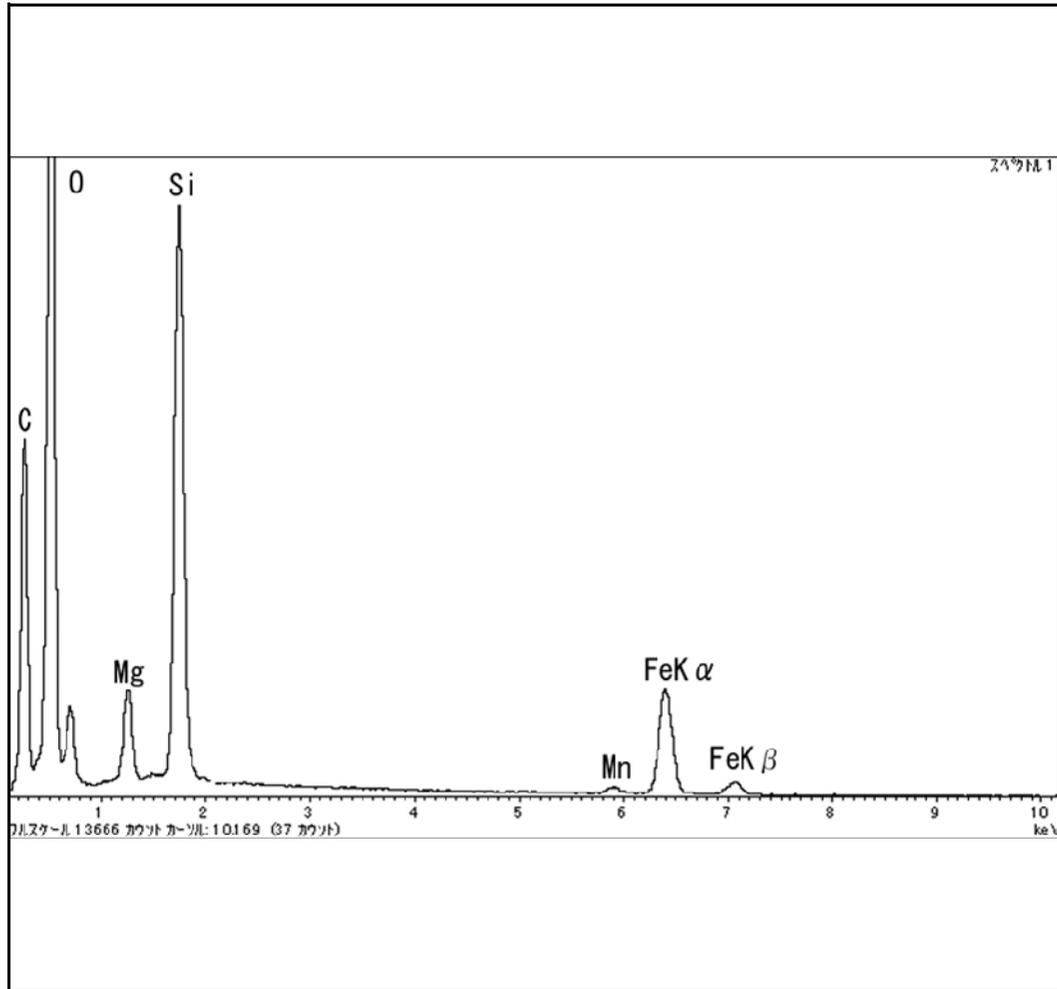
SEM像



BSE像

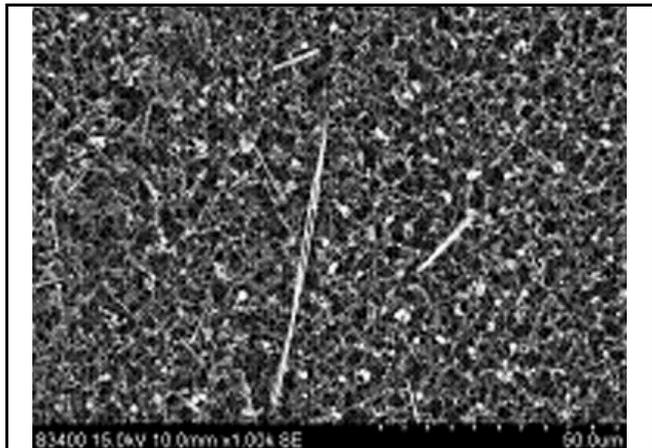


EDXスペクトル

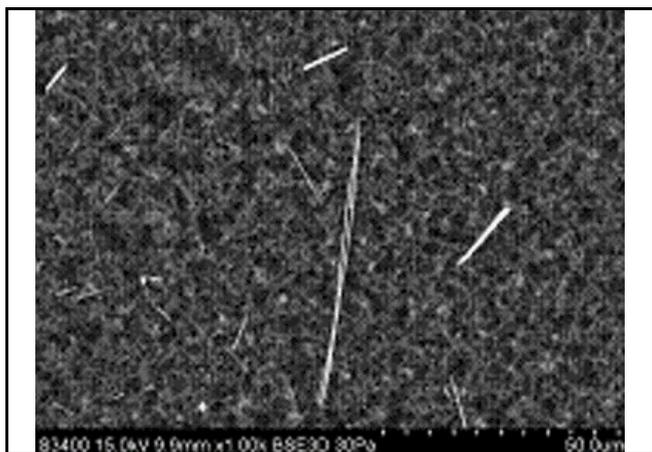


クロシドライト 標準試料

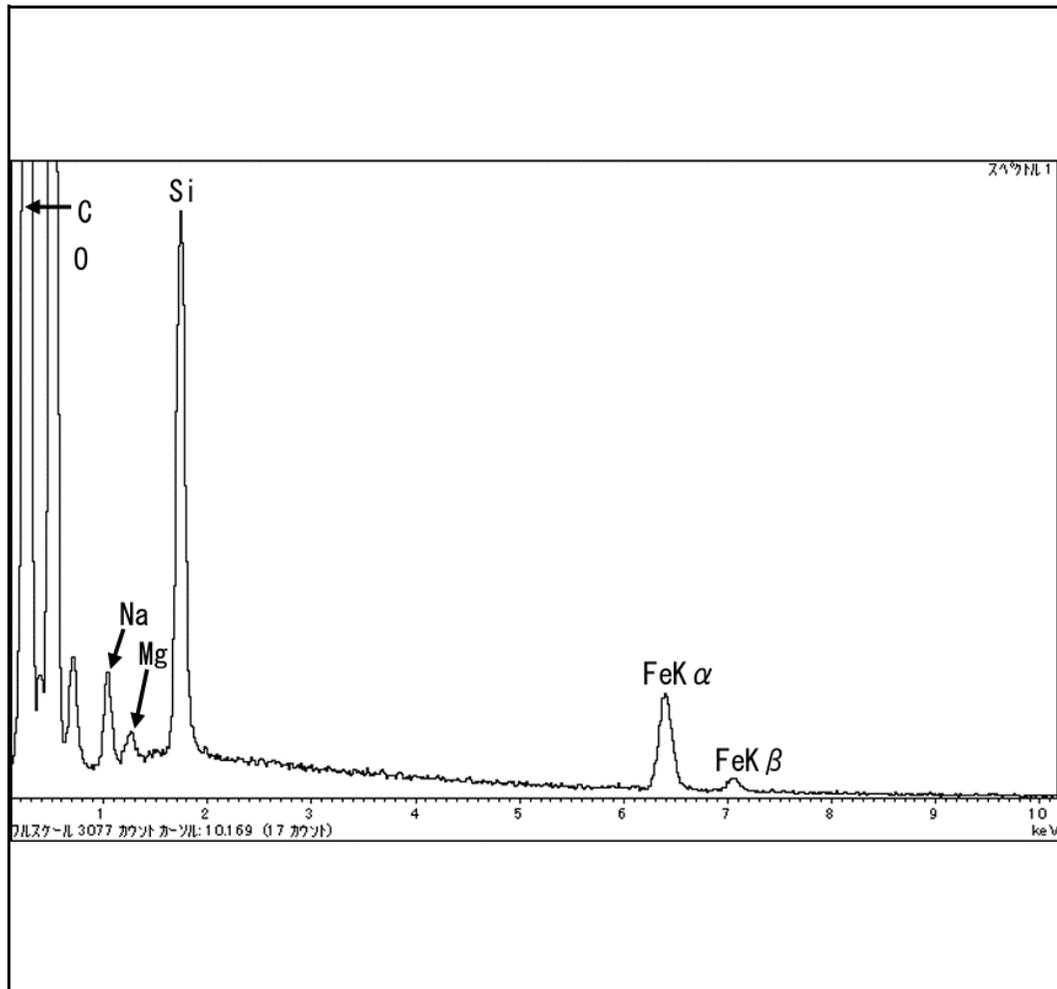
SEM像



BSE像

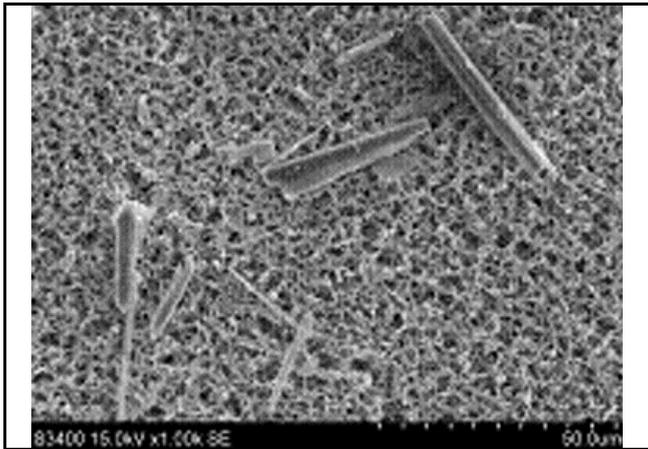


EDXスペクトル

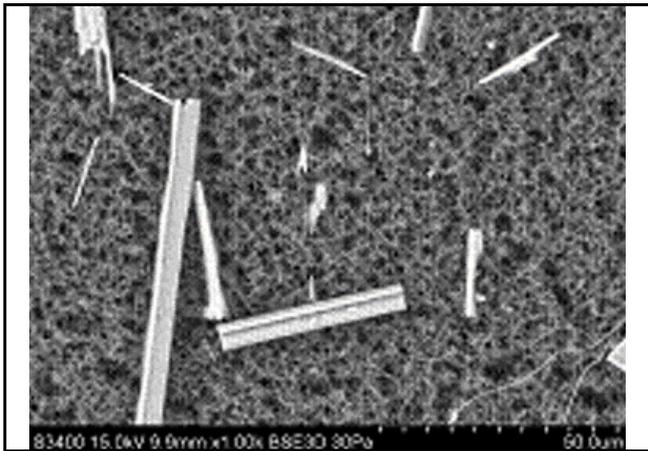


アンソフィライト 標準試料

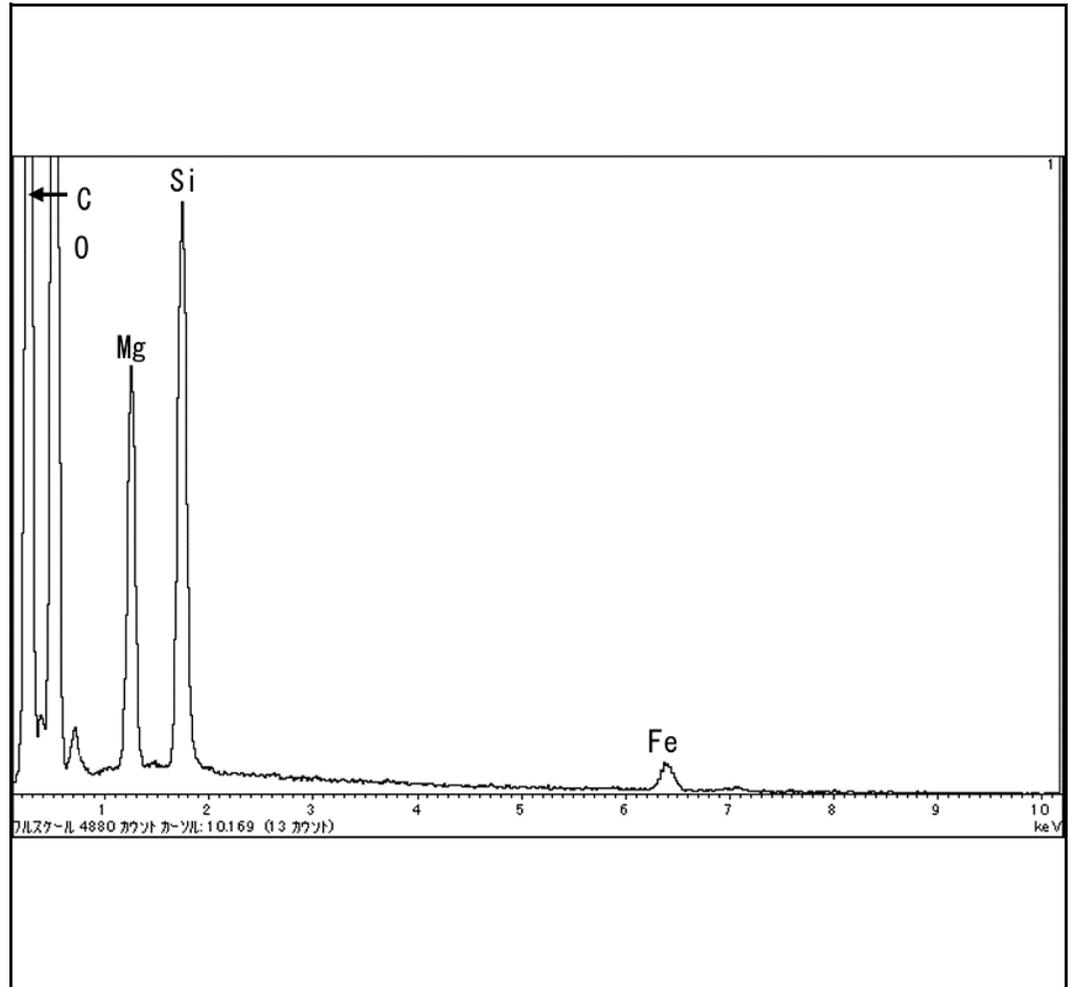
SEM像



BSE像

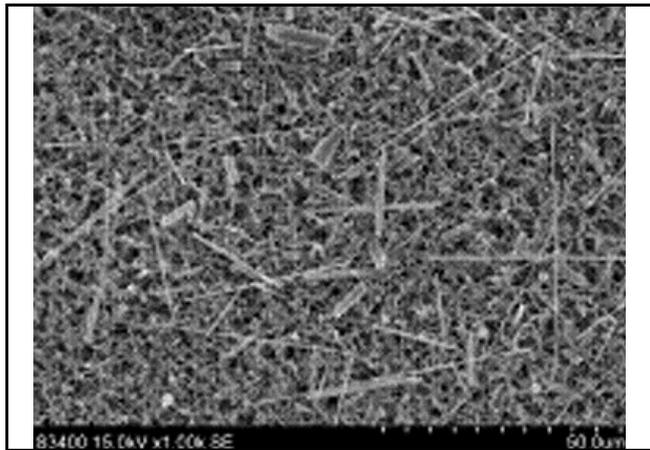


EDXスペクトル

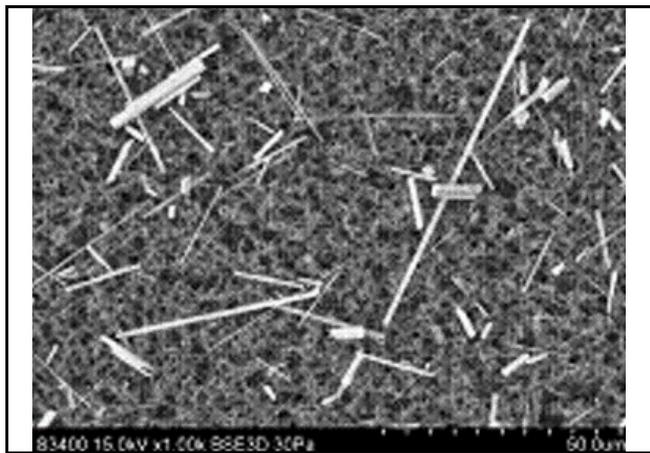


トレモライト/アクチノライト 標準試料

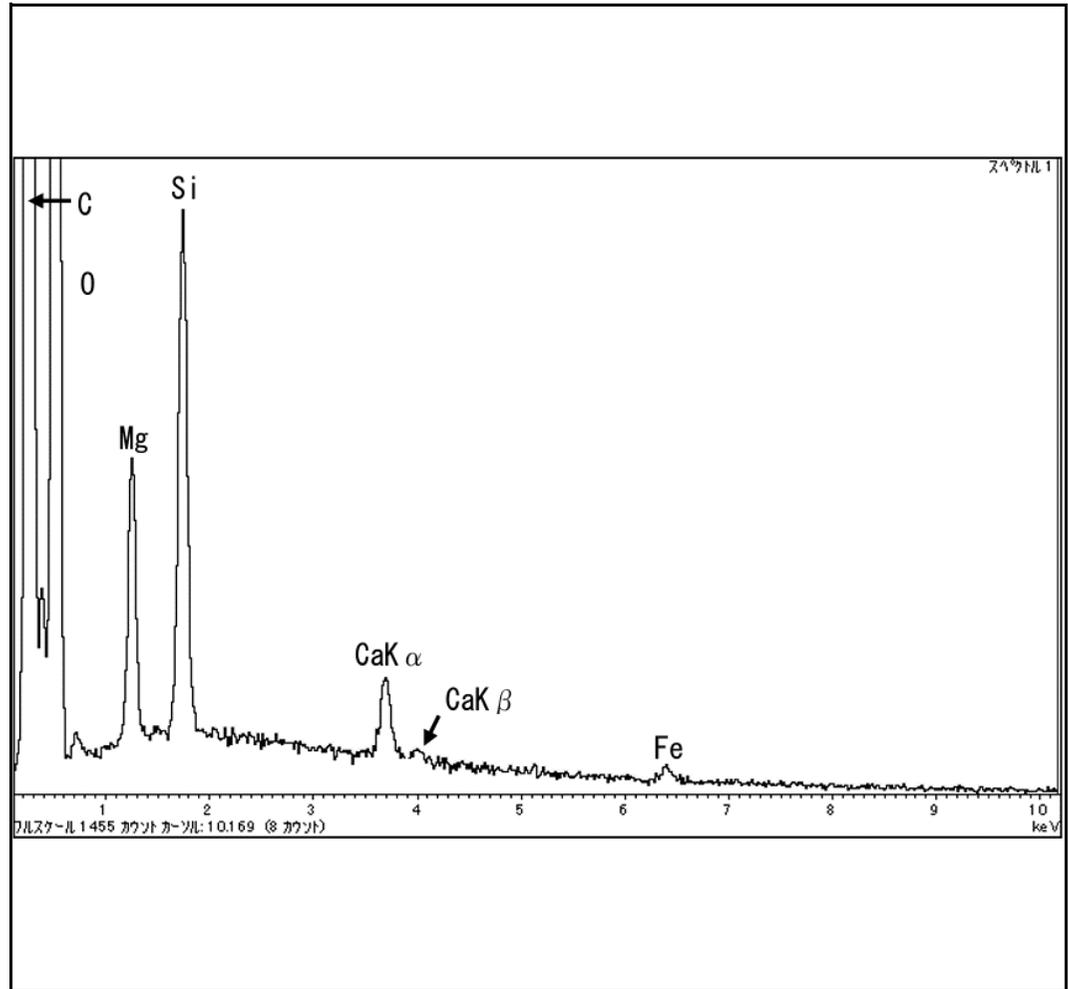
SEM像



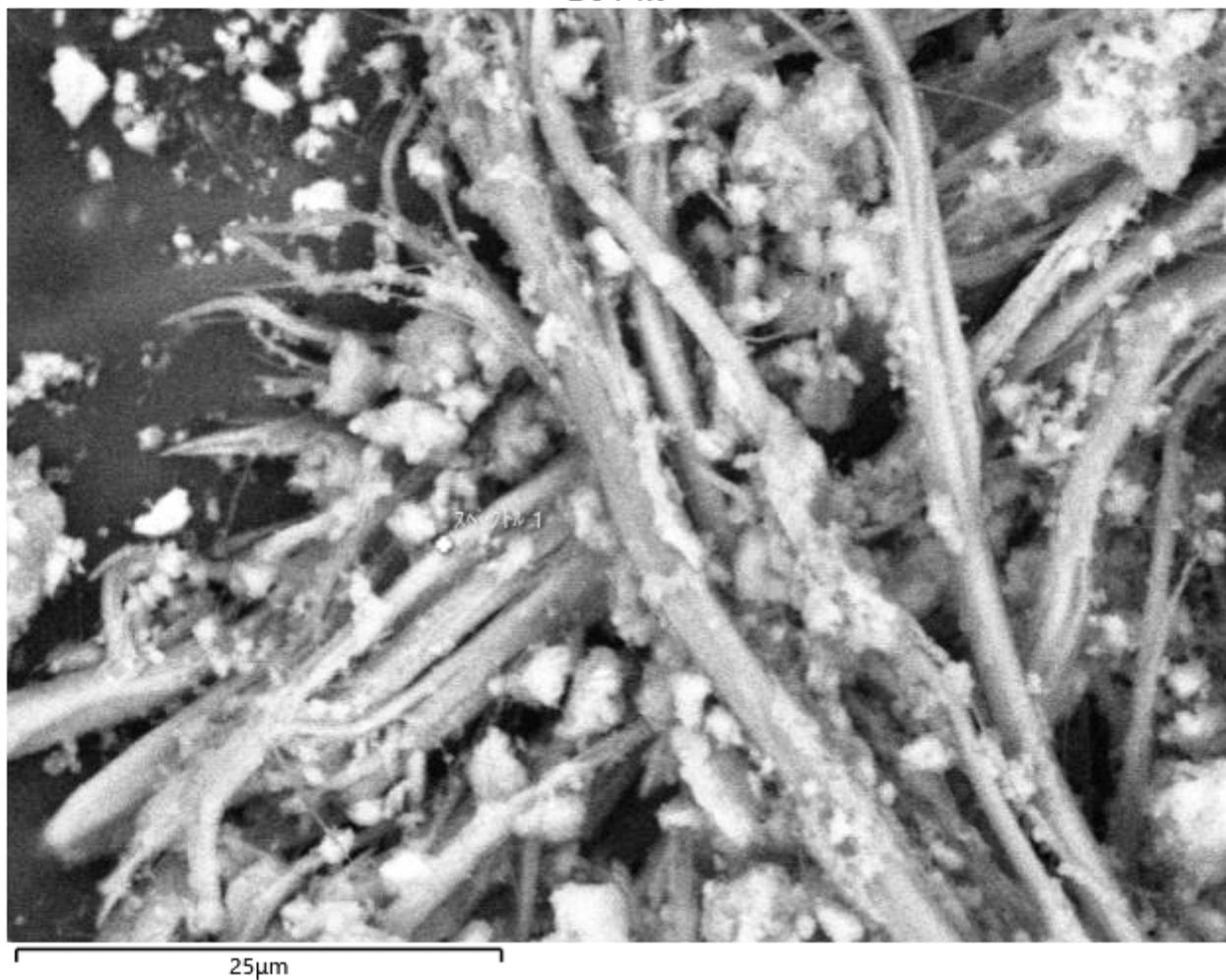
BSE像

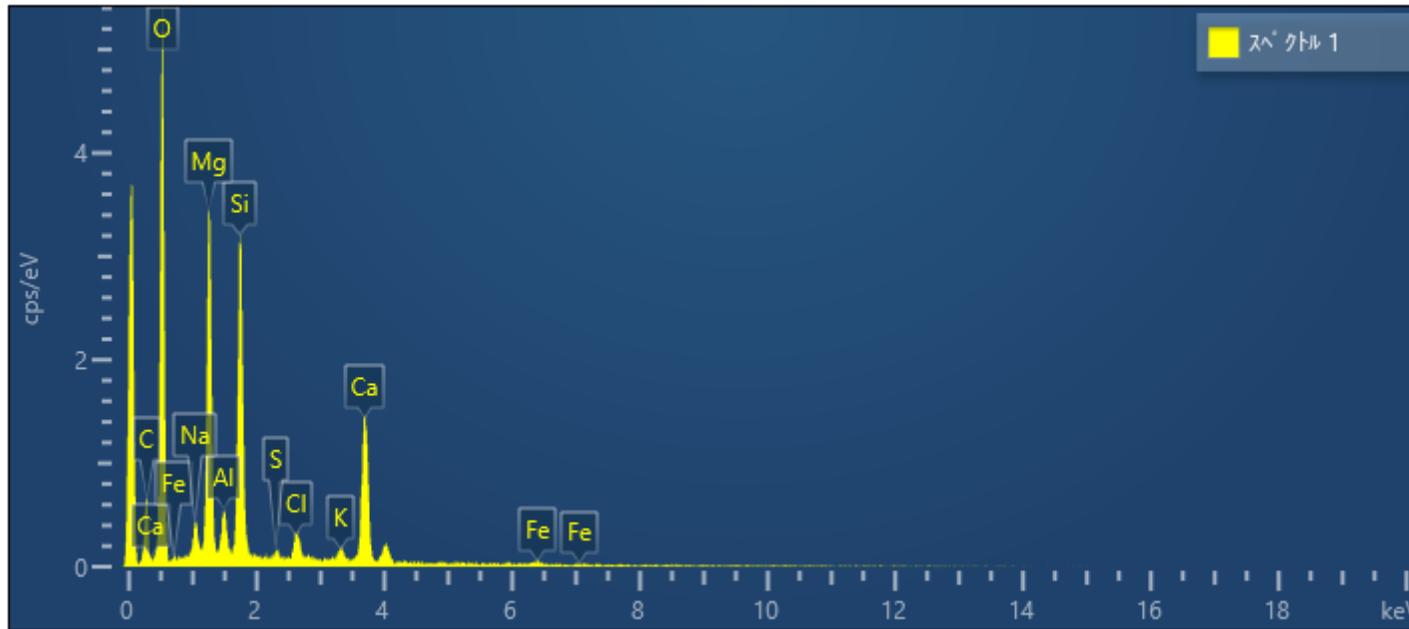


EDXスペクトル



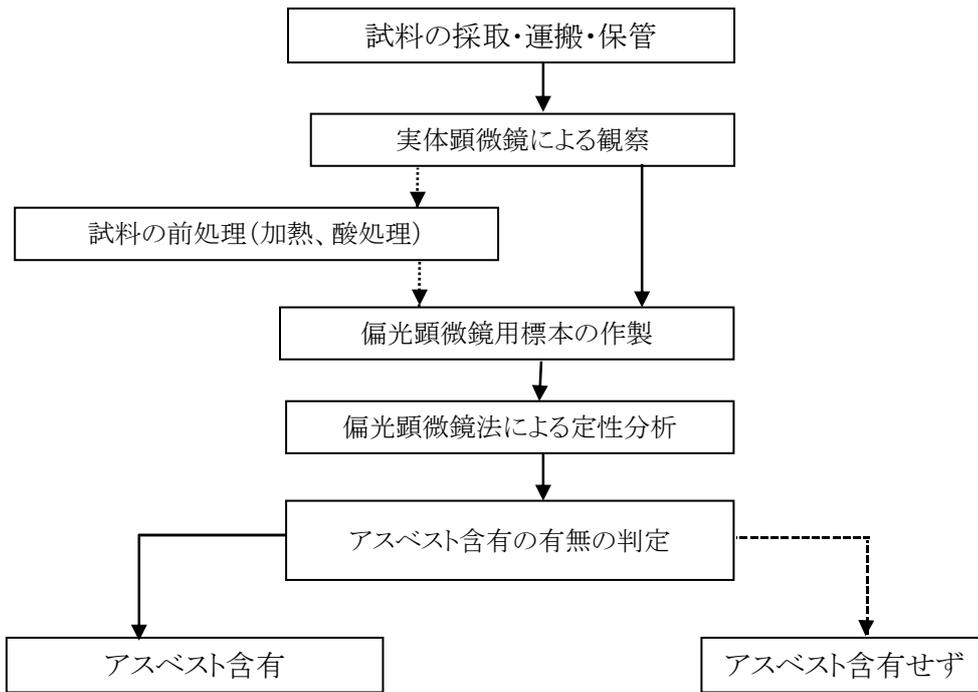
電子画像 1





スペクトル 1 元素	ラインタイプ	質量 %	質量 % σ	原子数濃度 %
C	K シリーズ	19.69	1.73	28.47
O	K シリーズ	48.45	1.13	52.60
Na	K シリーズ	1.20	0.12	0.91
Mg	K シリーズ	10.07	0.29	7.19
Al	K シリーズ	1.21	0.10	0.78
Si	K シリーズ	8.80	0.25	5.44
S	K シリーズ	0.26	0.06	0.14
Cl	K シリーズ	0.98	0.08	0.48
K	K シリーズ	0.55	0.08	0.24
Ca	K シリーズ	8.17	0.25	3.54
Fe	K シリーズ	0.63	0.17	0.20
トータル		100.00		100.00

分析フロー図



実施した石綿分析手順(試料No.1)

業務担当者 資格証明書

■業務担当者

業務職位	氏名	資格	業務分担
管理技術者	〇〇〇〇	特定建築物石綿含有建材調査者	現況・分析調査管理 担当窓口 報告書取りまとめ
現況調査員	〇〇〇〇	一般建築物石綿含有建材調査者	現況調査
現況調査員			
分析担当者	〇〇〇〇	石綿含有建材分析に係る 電子顕微鏡 (SEM) 分析	分析作業
分析担当者	〇〇〇〇	一般社団法人日本環境測定分析協会 アスベスト偏光顕微鏡実技研修建材定性分析 コース 受講番号:2403305	分析作業

株式会社〇〇〇〇 殿

アスベスト有無に関する(事前)調査結果報告書

貴社より委託を受けたアスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告いたします。

(会社名) 株式会社スカイマスターズ
(代表者名) 堤 志穂 (堤)
(住所) 福岡県福岡市中央区渡邊通5-2-10-302

調査の種類	1. 石綿則第3条に基づく事前調査 2. その他の調査			
調査期間	令和6年5月12日	～	令和6年5月16日	
調査責任者	(氏名) 〇〇〇〇			
	(講習会社) 一般建築物石綿含有建材調査者 (資格名等) 一般社団法人 企業環境リスク解決機構 修了番号 第71147-0029号	印		
	(所属) 株式会社スカイマスターズ (TEL) (092)558-6611			
	施設名	信和 仲畑倉庫1号棟		
	竣工年	不明	文書記録	設計図書・維持保全記録
	所在地	〒816-0921 〇〇県〇〇市〇〇〇〇		
	分類	建築物	工作物	
	規模	地上1階 延べ床面積 不明	屋内工作物・屋外工作物	
	建物構造	S造	-	
用途 (複数選択可)	倉庫	-		
調査対象材料	本工事の施工にかかわるすべての建材			
調査方法	書面調査・現地調査・分析調査			
調査結果	信和 仲畑倉庫の総建材数1建材のうち石綿含有と特定された建材が1建材との結果となりました。 内訳は【レベル1】は0建材、【レベル2】は0建材、【レベル3】は1建材となります。 【作業時の注意事項】 分析の結果、当該石綿作業はレベル3となります。【レベル3】の除去作業は石綿除去作業の労働者に対しては取替式防じんマスクの使用が必要になり、石綿除去等の作業以外に従事する者は取替式防じんマスクまたは使い捨て式防じんマスクの使用が必要になります。また、けい酸カルシウム板第一種を切断・破碎等により除去する際や石綿含有仕上塗材をディスクグラインダーまたはディスクサンダーで除去する際にはビニルシートなどにより作業場所を隔離する必要があります。			
備考				